

欠点がいんです。



よっちゃんだより

2013.8月号
Vol.49

(株) ISO
（1.5%に保険を結びました）
090-1638-5351

倉余助 康弘



（1）も読んで頂きありがとうございます。

比較

以前にも比べるに疲れると書かせてもらいましたが、私達は女力い頃から比較され教育を受けてきた様に思えます。穴極、比較も続けていくと最後には、1人しか残りません。これは嫌なまのまの二

ここで「うじん」で考えてみましょう。まず「音響うじん」コシが強くてのど越し持着群!!

一方、「伊勢うじん」こちらは変なはわりわり。コシは全くありません(50分間 茹ごうそうです)

そうなんです!! 同じうじんなのにぜんぜん違うんです。

お互いにオリジナルの良さを出しているんです。

どちらも人気があります。もう気づきましたよね。「自分らしく」でいんです。己を磨くと、とても輝くようです。



スラムダンクの作者、井上雄彦氏が言っていました。「登場人物おバテに必ずひとつ欠点をつくらしている」と。「オールマイティーな人間は描かない」とか。

- ・ 桜木 花道 . . . 才能 豊かだが、初心者。
- ・ 流川 楓 . . . テクニックは薄いが、体力がない。
- ・ 宮城 良太 . . . 俊敏に動きますが、背が低い。
- ・ 仙道 彰 . . . おバテにおいて一流だが、運がない。

等凡

このように、欠点をつくらしている。あの人のここが羨。自分のここが許せないという欠点、実はおもしろくしているのです。

私達もこの欠点があるから応援してもらえたり、長所が引き立つのかも知れませんね。

月も欠け子から 素直な友だちです。



欠かせない点と書いて「欠点」

